

2020年度

# カリキュラム編成書

Webクリエイター科 1年

東北電子専門学校

# 学 科 概 要 書

作成日：2020年 3月 27日

作成者：高桑 博道

学科名	Webクリエイター科
コース名	
所属分野	クリエイティブ分野

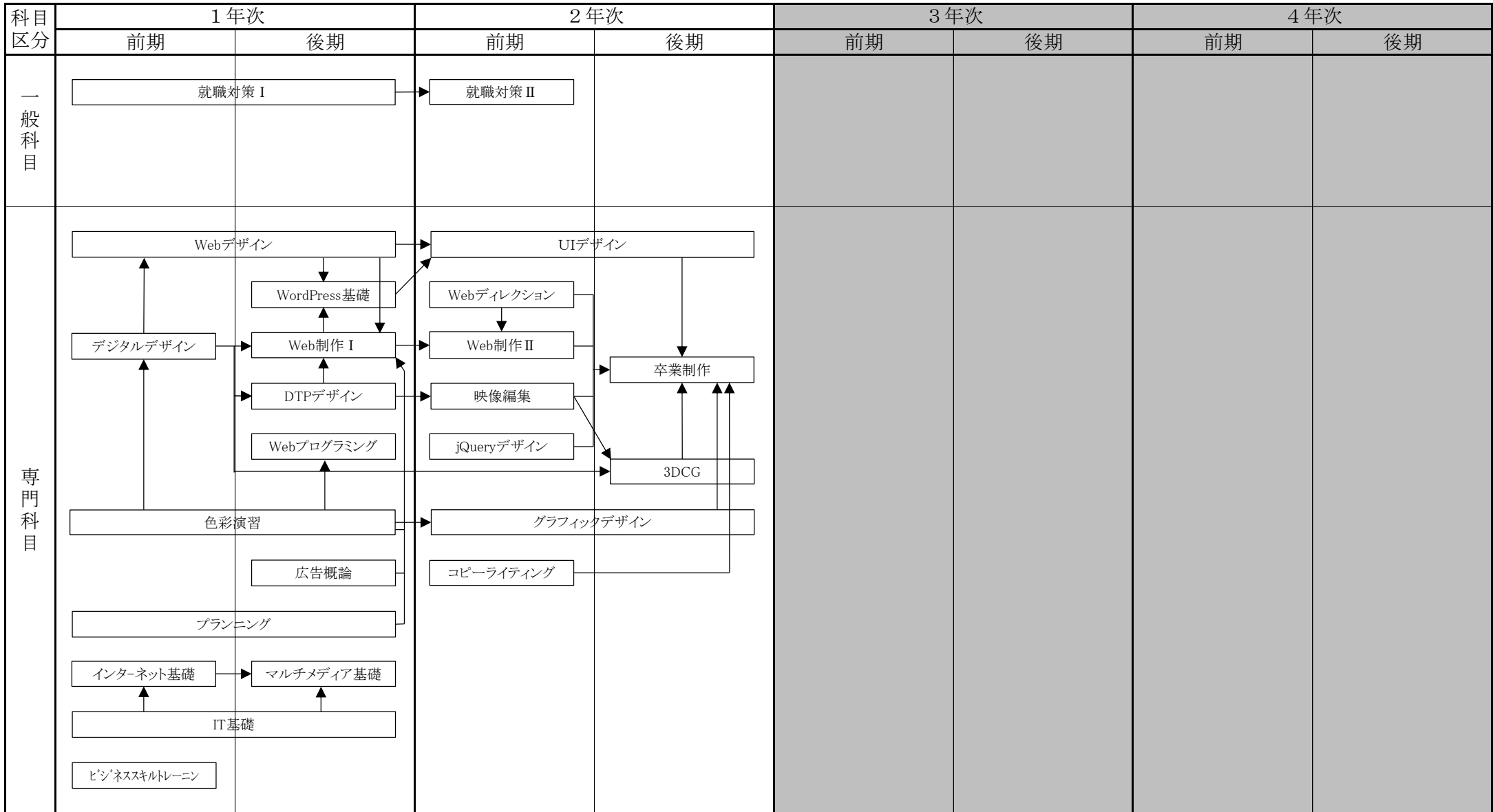
(各行は適宜増減のこと)

人材ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信技術が日々進歩し通信の高速・大容量化に伴い、インターネットにおける商品・サービスが多様化している。また、情報の更新も早く、質の良いWebコンテンツが大量に必要となっている。</li> <li>・インターネットの利用は増え続けており、その窓口となるWebサイトの作成のニーズは大きい。</li> <li>・ユーザを意識したWebのデザイン・制作だけではなく、企画から利用後の改善などディレクター、マーケティングの知識が求められている。</li> </ul>
育成人材像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クライアントの要望をもとに仕様を明確にし、ユーザの利便性を考慮したデザインを行い、見本(カンパ)を作成できる。これをもとに、コーディングを行いインターネットに公開する。</li> <li>・公開後の運用と分析、改善するなど、Webコンテンツの企画・制作・管理の一連の流れに携わる。</li> <li>・コンテンツに必要な素材の作成のため、各種アプリケーションの操作を習得している。</li> </ul>
主な教育内容 と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Webページ作成の基本であるHTML5とCSS3を習得する。この2つのコーディング(記述)によりWebページを作成できるようになる。</li> <li>・コンテンツの素材作成のため、アプリケーションを習得する。写真加工、イラスト作成、動画編集など、必要なものを自分で作成・用意できるようになる。</li> <li>・Webに関わるデザインの理解と習得をする。レイアウト、配色だけではなく、Webページを利用するユーザの利便性を考えたデザインを行う。また、効率よく情報にたどり着くかなど情報のデザインを理解する。そして、Webページを訪れるユーザの行動を考え、いかにWebページの目的を達成するか、体験・行動のデザインを理解する。</li> <li>・クライアントの要望を整理し、Webサイトに求めるもの、結果として得られるものを明確にする。これを企画しデザイン、実装する。この一連の流れ、ディレクター・マーケティングを理解する。</li> </ul>
目標資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Webデザイナー検定(ベーシック・エキスパート)</li> <li>・マルチメディア検定(ベーシック)</li> <li>・色彩士検定(3級)、情報検定 活用試験(2級)、ビジネス能力検定ジョブパス(3級)</li> </ul>
目指す職種	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Web業界(Webデザイナー、マークアップエンジニア、Webディレクター)</li> <li>・DTP業界(Macオペレーター、印刷デザイナー、DTPデザイナー)</li> <li>・一般企業の広報、Web管理者</li> </ul>
業界や外部 専門家との 連携体制	<p><b>【現状】</b></p> <p>(株)メンバーズ、一般社団法人宮城県情報サービス産業協会等とWeb・モバイル分野教育課程編成委員会を編成し、カリキュラム編成会議を行っている。また、(株)メンバーズから講師を招き連携授業を実施している。</p> <p><b>【今後】</b></p> <p>(株)メンバーズの講師陣による連携授業を継続し、実施期間の拡充、より実務を意識した内容を取り入れることを検討していく。</p>
特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の一環として、実在する企業・店舗からWebサイト制作のコンペを請負う。</li> <li>・請負う企業・店舗の業界研究、企画、スケジュール管理、制作、プレゼンテーションの過程を通して、実務を意識した実践力と責任感が養われる。</li> </ul>
その他	

# 科目関連図

学科名	Webクリエイター科
コース名	

作成日： 2020年 3月 26日



# シラバス

作成日：2020年 3月 26日

学 科 名	Webクリエイター				
コ ー ス 名					
科 目 名	就職対策 I			科 目 分 類	①独自 / 共通
履 修 年 次	1	履 修 学 期	通年	授 業 形 態	①講義 / 実習 / 演習
コマ数 / 週	1	総授業コマ数	38	単 位 数	2
担 当 教 員	近藤 孝之 早坂 宏美 大坂 祥郎 升澤 満夫 佐藤 清美	実 務 経 験			
目 的 / 概 要	習熟度に応じたクラスを編成し、一般常識や適性試験対策を中心に学習します。就活時必要となるエントリーシートや履歴書は、自己分析により適職を知ったうえ書き方を学びます。				
到 達 目 標	就職活動時の一般常識試験に対応できる能力を身につける。				
目 標 資 格	特になし				
前 提 知 識	特になし				
授 業 計 画	コマ数	授 業 内 容			
		*別紙 就職対策 I (別紙②授業計画)			
計	0				
使 用 教 材	(前期)「専門学校生のための就職筆記試験対策問題集」(ウイネット) (後期)「聞いたらわかった SPI」(一ツ橋書店)				
履 修 上 の 意 注	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コマごとの学習目標を掴み、時間内に理解できるようにする。</li> <li>・理解できなかった所や復習のため、eラーニングを活用し理解度を高める。</li> <li>・ノートをきちんと取り、復習や予習に活かす。</li> <li>・以上でも解らなかつた所は、休み時間や放課後、先生に聞き理解できるようにする。</li> <li>・(卒業前学年は)履歴書やエントリーシートの書き方を覚える。</li> </ul>				
成 績 評 価 の 方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実力試験の成績(年4回実施)</li> <li>・授業に取り組む姿勢 などを総合的に評価する。</li> </ul>				

# 就 職 対 策 I

作成日：2020年 3月 26日

< 前 期 >

< 前 期 >

授業	第1章 国語	第3章 社会	第2章 数学
	開始10分間で問題集を学習・確認		後半60分間で講義・演習
1	授業の進め方、実力テストの解答・解説		
2	Exercise 1・2 漢字の読み(1)/(2)	Exercise 1/2 日本の地理(1)/日本の地理(2)	Exercise 1 式と計算(1)
3	Exercise 3/4 漢字の読み(3)/書き取り(1)	Exercise 3/4 日本の地理(3)/世界地理(1)	Exercise 2 式と計算(2)
4	Exercise 5/6 漢字の書き取り(2)/同音異義語(1)	Exercise 5/6 世界地理(2)/世界の地理(3)	Exercise 3 速さの基礎
5	Exercise 7/8 同音異義語(2)/(3)	Exercise 7/8 日本史(1)/日本史(2)	Exercise 4 旅人算
6	Exercise 9 同訓異字	Exercise 9 日本史(3) 近現代史	Exercise 5 通過算
7	Exercise 10/11 語句の意味・関連(1)/(2)	Exercise 10 世界史(1) 近代以前の西洋史	Exercise 6 流水算
8	Exercise 12 同意語・類義語	Exercise 11 世界史(2) 近代以前の東洋史	Exercise 7 割合の基礎
9	Exercise 13 反対語(対義語)	Exercise 12 世界史(3) 近代史	Exercise 8 濃度
10	Exercise 14 四字熟語(1) 書き取り、文字補充	Exercise 13 政治経済(1) 日本国憲法	Exercise 9 損益算
11	Exercise 15 四字熟語(2) 選択	Exercise 14 政治経済(2) 三権分立	Exercise 10 仕事算
12	Exercise 16/17 ことわざ(1)/(2)	Exercise 15 政治経済(3) 内閣と裁判所	Exercise 11 虫食い算
13	Exercise 18 慣用句・故事成語	Exercise 16 政治経済(4) 経済の仕組みと～	Exercise 12 順列・確率
14	Exercise 19 敬語	Exercise 17 政治経済(5) 景気の循環と～	Exercise 13 集合
15	Exercise 20 適語補充	Exercise 18 現代社会 社会保障制度	Exercise 14 推理
16	Exercise 21 文章の並び替え・文章整序	Exercise 19 日本・世界の思想・宗教	Exercise 15 図形と角度
17	Exercise 22 文章読解	Exercise 20 日本・世界の芸術家	Exercise 16 面積・体積
18	(予 備)	(予 備)	Exercise 17 展開図

< 後 期 >

授業	言語分野 開始10分間で問題集を自習	非言語分野 後半60分間で講義
	1	SPI2の概要
2	1. 同意語	4. 位置と方角
3	2. 反意語	7. 年齢算
4	3. 用途	8. 植木算
5	4. 行為	9. 鶴亀算
6	5. 包含	12. 水槽算
7	6. 原料	17. 代金の精算
8	7. ことわざ・慣用句	20. 数列
9	8. 敬語	21. N進数
10	9. 語句の意味	22. 図形の証明
11	10. 多義語	24. 物の流れと比率
12	11. 文法	25. ブラックボックス
13	12. 空欄補充	26. フローチャート
14	13. 文章整序	27. 図表の読み取り
15	14. 長文読解	28. てこ・モーメント
16		29. 滑車
17		30. 物体の運動
18		31. 電気
19		32. グラフの領域
20		33. 新傾向問題

# シラバス

作成日： 2020年 3月 26日

学 科 名	Webクリエイター				
コ ー ス 名					
科 目 名	Webデザイン(企業連携科目)			科 目 分 類	独自 / 共通
履 修 年 次	1	履 修 学 期	通年	授 業 形 態	講義 / <del>実習</del> / 演習
コマ数 / 週	前期4/後期3	総授業コマ数	133	単 位 数	7
担 当 教 員	・企業講師 (株式会社メンバーズ) ・高桑 博道	実 務 経 験			
目 的 / 概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HTMLやCSSを理解し、アプリDreamweaverやAdobeXDを活用し、Webページのデザインを学ぶ</li> <li>・企業のWebサイトがデザイン・コーディングできる</li> <li>・Web制作の一般的なワークフローを学び、Webデザイナーの役割を理解する</li> <li>・企業連携授業にて、デザインの基礎を学び、デザインの考え方のポイント、配色等を直接実践的な指導のもとにセンスを磨く</li> <li>・また、企業連携授業にて、UXデザインのプロセスを学び、続くアプリ開発工程においてUXを意識したデザインと制作を行いプレゼンする</li> </ul>				
到 達 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Webデザイナーが利用しているとしているプロツールDreamweaver、AdobeXDのアプリケーション技術の修得、効率よくページを作成できる</li> <li>・Web標準であるHTML5とCSSの基本知識を修得し、CSSによるレイアウトテクニックを身に付ける</li> <li>・Photoshopのアプリケーションを使いこなすトレース技術を身に付け、サイトデザインのプロトタイプが作成できる</li> <li>・グループ制作を行うことで、役割分担を理解しコミュニケーションが取れるようになる</li> </ul>				
目 標 資 格	Webデザイナー検定 ベーシック				
前 提 知 識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンの基本操作、タイピング</li> <li>・Photoshop、illustrator技術</li> </ul>				
授 業 計 画	コマ数	授 業 内 容			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>■前期 4/週 実践的なレッスン形式で下記を学ぶ 本校教員(専任)担当</li> <li>8 ・Dreamweaverの基礎知識</li> <li>30 ・基本となるページを作成 / CSSを設定してデザインする</li> <li>2 ・データを公開(サーバへアップロード)</li> <li>12 ・演習課題</li> <li>24 ・実習課題</li> <li>■後期 3/週 画面レイアウト、デザイン 本校教員(専任)担当</li> <li>4 ・AdobeXDの基礎技術</li> <li>12 ・AdobeXDの実習(画面レイアウト)</li> <li>8 ・Web制作企画案/デザイン/プレゼン</li> <li>21 ・仮想企業Webページデザイン制作実習</li> <li>■企業連携授業 企業講師(株式会社メンバーズ)担当</li> <li>4 ・デザイン基礎研修</li> <li>2 ・UXデザイン</li> <li>6 ・アプリ開発工程(企画/デザインカンパ作成/プレゼン)</li> </ul>			
計	133				
使 用 教 材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界一わかりやすいAdobe XD UIデザインとプロトタイプ制作の教科書(技術評論社)</li> <li>・世界一わかりやすい Dreamweaver 操作とサイト制作の教科書 CC対応(技術評論社)</li> <li>・HTML5&amp;CSS3標準デザイン講座 30LESSONS【第2版】(翔泳社)</li> <li>・プリントおよびサンプル</li> </ul>				
履 修 上 の 意 注	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1つの課題を仕上げ(完成)ながら、ツールやコマンドの使い方、テクニック技術を学ぶので休まないこと</li> <li>・Webサイトには、画像やイラストなどの素材が必要になります、クリエイターとして素材も制作できるように、「デジタルデザイン」でPhotoshop,Illustratorのアプリケーション技術も身に付けてください</li> <li>・個人用のWebサイトを作成し公開する</li> </ul>				
成 績 評 価 の 方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>【前期】 実習課題50%、演習課題40%、平常点10%</li> <li>【後期】 企業連携実習20%、実習課題40%、演習課題30%、平常点10%</li> </ul>				

# シラバス

作成日： 2020年 3月 26日

学 科 名	Webクリエイター				
コ ー ス 名					
科 目 名	デジタルデザイン			科 目 分 類	独自 / 共通
履 修 年 次	1	履 修 学 期	前期	授 業 形 態	講義 / <del>実習</del> / 演習
コマ数 / 週	6	総授業コマ数	114	単 位 数	6
担 当 教 員	内海 信也	実 務 経 験	Macを使用したデザイン業務の実務経験を持つ教員が、IllustratorやPhotoshopによる実務経験を生かして、IllustratorやPhotoshopの基本的操作方法を修得する教育を行っている。		
目 的 / 概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべてのグラフィックデザインにおいて必要なアプリケーション(Photoshop・Illustrator)を修得し、デザイン・表現方法を学びます。</li> <li>・PhotoshopとIllustratorによるデザイン・表現方法を修得し、コンピュータによる制作が行なえるようになることを目的とします。</li> </ul>				
到 達 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レイアウトソフトウェアを使って制作物のレイアウトが行える。</li> <li>・画像加工ソフトウェアを使って画像の修・加工・作成が行える。</li> </ul>				
目 標 資 格	特になし				
前 提 知 識	特になし				
授 業 計 画	コマ数	授 業 内 容			
	25 25 32 32	Illustratorの基本操作 Phohosohpの基本操作 Illustratorによるデザインマテリアルの制作(マーク・キャラクター・ピクトグラム・その他) Photoshopによる写真を活用した制作  ※進捗状況により、技術力向上を目的に履修時間を調整し新たな単元を行う場合があります。 ※進捗状況により各項目の履修時間が変更になる場合があります。 ※授業時期を分散して行なわれる単元があります。 ※検定対策、学校行事、その他の理由により、各種対策を行う場合があります。			
計	114				
使 用 教 材	・Illustrator®クイックマスターCC Windows&Macintosh【ウイネット】 ・Photoshop®クイックマスターCC Windows&Macintosh【ウイネット】 ・プリントおよびサンプル				
履 修 上 の 意 注	身の回りにあるもののデザインに対して“名探偵”のように「どうしてこういうデザインなんだろう？」という興味をもって下さい。そしてなぜそのようなデザインになったのか理由を推理して楽しんでみてください。				
成 績 評 価 の 方 法	以下の点を中心に総合的に評価します。 ・平常点:20%      ・課題評価:80%				

# シラバス

作成日: 2020年 3月 26日

学 科 名	Webクリエイター				
コ ー ス 名					
科 目 名	Web制作 I			科 目 分 類	独自 / 共通
履 修 年 次	1	履 修 学 期	後期	授 業 形 態	講義 / <del>実習</del> / 演習
コマ数 / 週	4	総授業コマ数	76	単 位 数	4
担 当 教 員	鈴木 優子 高桑 博道	実 務 経 験	【鈴木 優子】デザイン・Webページ作成の実務経験を持つ教員が、クライアントからの要望を満たしたWeb作成を実例をもとに教育を行っている。 【高桑 博道】なし		
目 的 / 概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>HTML5/CSS3を使ってモダンなサイトを制作するためのコーディングテクニックを習得する</li> <li>実際のWeb制作の現場と同様に、サイトのデザインを基にして骨格を見極め、骨組みから中身までひと通りコーディングするというフローをなぞる</li> <li>デザインキャンプを作成し、キャンプの通りに制作を行う。</li> </ul>				
到 達 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>HTML5/CSS3の実用的なコーディングスキルやテクニックを身につける</li> <li>マルチデバイスを対応したWebサイトが制作できる</li> <li>ポートフォリオサイト制作</li> </ul>				
目 標 資 格					
前 提 知 識	<ul style="list-style-type: none"> <li>Photoshop、illustrator、AdobeXDのアプリケーションスキルがある</li> <li>HTML、CSSのコーディングスキルがある</li> </ul>				
授 業 計 画	コマ数	授 業 内 容			
	12	・CSS3を使ったレイアウトコーディング			
	8	・jQueryを使ったWebページ作成			
	24	<ul style="list-style-type: none"> <li>3つの本格レイアウトコーディング</li> <li>スタンダードレイアウト/グリッドレイアウト/シングルページレイアウト</li> </ul>			
8	・デザインキャンプ作成				
24	・デザインキャンプをもとにしたサイト作成				
計	76				
使 用 教 材	<ul style="list-style-type: none"> <li>HTML5/CSS3モダンコーディング (翔泳社)</li> <li>プリント資料</li> </ul>				
履 修 上 の 意 注	<ul style="list-style-type: none"> <li>魅力的なサイト制作を作りたいなら、プロが制作したサイトをチェックしデザインを参考にしましょう</li> <li>業界競合サイトの徹底チェックをしてください</li> </ul>				
成 績 評 価 の 方 法	実習課題50%、演習課題40%、平常点10%				



# シラバス

作成日: 2020年 3月 26日

学 科 名	Webクリエイター			
コ ー ス 名				
科 目 名	Webプログラミング		科 目 分 類	独自 / 共通
履 修 年 次	1	履 修 学 期	通年	授 業 形 態
コ マ 数 / 週	1	総授業コマ数	38	単 位 数
担 当 教 員	・高桑 博道	実 務 経 験		
目 的 / 概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミングの概念を学び、論理的な思考を養う</li> <li>・アルゴリズムの基本を学ぶ</li> <li>・JavaScriptの基本を学び、HTML・CSSだけではできないWebでの表現を可能にする</li> <li>・JavaScriptで作成されたプラグインを活用し、動的なWebページを作成する</li> </ul>			
到 達 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的なプログラムを作成できる</li> <li>・JavaScriptのコードを読み、処理の流れを理解できる</li> <li>・Webページに必要となるプラグインを自分で組み込むことができる</li> </ul>			
目 標 資 格				
前 提 知 識	・パソコンの基本操作、タイピング			
授 業 計 画	コマ数	授 業 内 容		
	5	・基本アルゴリズム		
	2	・JavaScriptとは		
	3	・変数と演算子		
	8	・制御文		
	5	・関数		
	3	・一般的なオブジェクト		
	4	・ブラウザのオブジェクト		
	3	・DOM		
	5	・演習課題		
計	38			
使 用 教 材	・3ステップでしっかり学ぶ JavaScript入門 [改訂2版] (技術評論社)			
履 修 上 の 意 注	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Webを検索しても構わないが、必ず自分でプログラミングをすること。</li> <li>・結果が出るのを確認するだけでなく、自分が考えた通りに動いていることを確認すること。</li> </ul>			
成 績 評 価 の 方 法	実習課題40%、演習課題50%、平常点10%			

# シラバス

作成日: 2020年 3月 26日

学 科 名	Webクリエイター				
コ ー ス 名					
科 目 名	WordPress基礎			科 目 分 類	①独自 / 共通
履 修 年 次	1	履 修 学 期	後期	授 業 形 態	講義 / ②実習 / 演習
コマ数 / 週	1	総授業コマ数	19	単 位 数	1
担 当 教 員	高桑 博道	実 務 経 験			
目 的 / 概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CMS(コンテンツ管理システム)として需要のあるWordPress を使ったサイト構築を理解する</li> <li>・WordPress構築環境とサーバーサイドスクリプトについて理解する</li> </ul>				
到 達 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・WordPress を使ってブログサイトが構築できるようになる</li> </ul>				
目 標 資 格					
前 提 知 識					
授 業 計 画	コマ数	授 業 内 容			
	1	・オリエンテーション			
	2	・MAMP環境の構築			
	3	・簡単なPHPスクリプトの作成と実行			
	1	・WordPress管理画面の理解			
	1	・テーマの選択			
	1	・固定ページの作成			
	1	・投稿ページの作成			
	1	・メニューの作成			
	1	・ウィジェットの活用			
1	・プラグインの活用				
6	・作品制作				
計	19				
使 用 教 材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いちばんやさしいWordPressの教本(インプレス)</li> </ul>				
履 修 上 の 意 注					
成 績 評 価 の 方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品を、上記到達目標の観点にて評価し、ペーパー試験は実施しない</li> <li>・評価には作品制作に取り組む姿勢、授業態度が含まれる</li> </ul>				

# シラバス

作成日： 2020年 3月 26日

学 科 名	Webクリエイター			
コ ー ス 名				
科 目 名	DTPデザイン		科 目 分 類	独自 / 共通
履 修 年 次	1	履 修 学 期	後期	授 業 形 態 <del>講義</del> / 実習 / 演習
コマ数 / 週	2	総授業コマ数	38	単 位 数 2
担 当 教 員	内海 信也	実 務 経 験	デザイン業務の実務経験を持つ教員が、IllustratorやPhotoshopによる実務経験を生かして、IllustratorやPhotoshopによる印刷物制作の操作方法の向上をはかる教育を行っている。	
目 的 / 概 要	印刷物において的確に情報を伝達するためのデザイン方法と作成能力の向上と、印刷物作成(DTP)全般に必要な知識を修得します。 印刷物作成に必要な知識や考え方について、さまざまな印刷媒体の制作を通じて学習します。			
到 達 目 標	・前期科目Macベーシックよりも複雑な印刷物を制作できる。			
目 標 資 格				
前 提 知 識				
授 業 計 画	コマ数	授 業 内 容		
	2	デザインとデザイナーについて		
	2	デザインワークフロー		
	2	デザインプランとコンセプト		
	2	レイアウトと構図		
	2	画像		
	2	フォント		
	6	ポストカード		
	6	ポスター		
	6	ショップチラシ		
8	イベントチラシ			
	※進捗状況により、技術力向上を目的に履修時間を調整し新たな単元を行う場合があります。 ※進捗状況により各項目の履修時間に変更になる場合があります。 ※授業時期を分散して行なわれる単元があります。 ※検定対策、学校行事、その他の理由により、各種対策を行う場合があります。			
計	38			
使 用 教 材	・Design Basic Book[第2版] -はじめて学ぶ、デザインの法則-【ビー・エヌ・エヌ新社】			
履 修 上 の 意	気に入ったデザインはどのようにすれば作れるか考察し、そして観て理解するだけでなく、そのエッセンスを取り入れた作品を作ってみて体得してください。			
成 績 評 価 の 方 法	以下の点を中心に総合的に評価します。 ・平常点:20%      ・課題評価:80%			

# シラバス

作成日： 2020年 3月 26日

学 科 名	Webクリエイター				
コ ー ス 名					
科 目 名	色彩演習			科 目 分 類	①独自 / 共通
履 修 年 次	1	履 修 学 期	通年	授 業 形 態	<del>講義</del> / 実習 / ②演習
コマ数 / 週	1	総授業コマ数	38	単 位 数	2
担 当 教 員	鹿野 明子	実 務 経 験	デザイン業務の実務経験を持つ教員が、その実務経験を生かして、色の効果的な使い方や色彩の基礎知識を修得する教育を行う。		
目 的 / 概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザインという分野において重要な要素となる色彩の基礎知識・配色を学ぶ</li> <li>・色彩士検定3級合格を目指す</li> <li>・ロゴ・地図などの図版やポスター・DMなどの各種印刷媒体について、デザイン技術の基礎能力を制作を通じて学びます</li> </ul>				
到 達 目 標	・デザインにおいて重要な要素となる色彩の基礎知識、配色を学ぶ				
目 標 資 格	色彩士検定3級				
前 提 知 識	・高等学校の程度の知識				
授 業 計 画	コマ数	授 業 内 容			
	5 4 3 5 2 7 4 4 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション、色のなりたち・混色</li> <li>・表示方法</li> <li>・演習:PCCSの色の三属性</li> <li>・知覚的効果</li> <li>・心理的効果</li> <li>・色彩調和と配色演習</li> <li>・色彩検定対策</li> <li>・配色演習:色彩のイメージ</li> <li>・補習</li> </ul> <p>※進捗状況により、技術力向上を目的に履修時間を調整し新たな単元を行う場合があります。                  ※進捗状況により各項目の履修時間が変更になる場合があります。                  ※授業時期を分散して行なわれる単元があります。                  ※検定対策、学校行事、その他の理由により、各種対策を行う場合があります。</p>			
計	38				
使 用 教 材	はさみ、定規 カラーマスターベーシック(アデック出版局)、アクリルガッシュ(CMYK, BkWに準ずるもの) 配色カード199a(日本色研事業)、筆、パレット、タオル等				
履 修 上 の 意 注	・忘れものをしない(授業になりません)				
成 績 評 価 の 方 法	・平常点40%、定期試験60%				

# シラバス

作成日: 2020年 3月 26日

学 科 名	Webクリエイター				
コ ー ス 名					
科 目 名	広告概論			科 目 分 類	①独自 / 共通
履 修 年 次	1	履 修 学 期	後期	授 業 形 態	①講義 / 実習 / 演習
コマ数 / 週	1	総授業コマ数	19	単 位 数	1
担 当 教 員	高橋 恭子	実 務 経 験	テレビローカル局で番組広報制作、イベント・プランニングなどの仕事に携わる。その後、リビング新聞社にて記事編集・企画プランニングなどの業務を経験。現在は、郡山商工会議所・専門家派遣事業の専門相談委員として、会員企業に広報・マーケティング全般のアドバイスを行っている。		
目 的 / 概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広告の全体像を把握し、広告の社会的役割や広告表現および広告計画など一連の基本的知識や広告の知的所有権について理解する</li> <li>・広告業界の仕組みを理解する</li> <li>・広告宣伝のあり方や社会での位置づけ、商用サイト構築のためのマーケティングの基礎を学ぶ</li> </ul>				
到 達 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広告の全体像の把握できるようになる</li> <li>・広告の社会的役割や広告表現及び広告計画など一連の基本的知識について説明できるようになる</li> <li>・広告業界の仕組みを理解し、説明できるようになる</li> </ul>				
目 標 資 格					
前 提 知 識	・高等学校の美術やデザイン科目履修程度の知識				
授 業 計 画	コマ数	授 業 内 容			
	1	広告とは何か			
	1	広告機能(情報伝達、説得、関係強化、文化・社会的機能)			
	3	広告会社の仕組み			
	2	テレビ広告の特徴と仕組み			
	3	その他の広告媒体(種類と特徴から媒体計画まで)			
	5	ネット広告(種類と特徴から媒体計画まで)			
	1	ネット広告の効果測定			
	1	ネット広告の取引形態			
	1	広告マネジメントの新展開			
1	広告のゆくえ(4P理論からの脱却)				
計	19				
使 用 教 材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広告の基本(日本実業出版社)</li> <li>・演習プリント</li> <li>・解説プリント</li> </ul>				
履 修 上 の 意 注	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まとめノート(A4版)を用意する</li> <li>・授業の初めに持ち回りで『気になっている広告』をプレゼンテーションする</li> </ul>				
成 績 評 価 方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験 60%</li> <li>・プレゼンテーション 30%</li> <li>・平常点(授業への取り組む姿勢) 10%</li> </ul>				

# シラバス

作成日： 2020年 3月 26日

学 科 名	Webクリエイター				
コ ー ス 名					
科 目 名	プランニング			科 目 分 類	独自 / 共通
履 修 年 次	1	履 修 学 期	通年	授 業 形 態	<del>講義</del> / 実習 / 演習
コマ数 / 週	1	総授業コマ数	38	単 位 数	2
担 当 教 員	高橋 恭子	実 務 経 験	テレビローカル局で番組広報制作、イベント・プランニングなどの仕事に携わる。その後、リビング新聞社にて記事編集・企画プランニングなどの業務を経験。現在は、郡山商工会議所・専門家派遣事業の専門相談委員として、会員企業に広報・マーケティング全般のアドバイスを行っている。		
目 的 / 概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画とは何かを理解する</li> <li>・広告企画の種類と手順を理解する</li> <li>・商品企画や事業構想企画などの企画段階における基本的知識や仕組みを理解する</li> <li>・発想力を鍛える ・企画の立案からプレゼンテーションまでの流れを学びます</li> </ul>				
到 達 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市場やターゲットを意識した発想ができるようになる。</li> <li>・企画を組み立てる流れを理解し、具体的な企画を提案できるようになる。</li> <li>・企画案を企画書に落とし込み、プレゼンテーションにつなげられる技術を身につける。</li> </ul>				
目 標 資 格					
前 提 知 識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生レベルの思考・言語力</li> <li>・Webの基本知識</li> </ul>				
授 業 計 画	コマ数	授 業 内 容			
	2	企画の必要性			
	3	企画の構成			
	2	マーケティング戦略 情報の収集			
	2	マーケティング戦略 情報の分析			
	2	コミュニケーション戦略 与件の整理			
	2	コミュニケーション戦略 課題の明確化			
	2	コミュニケーション戦略 ターゲットの明確化			
	2	コミュニケーション戦略 コンセプトの確定			
	2	前期まとめ			
	6	企画の具体化			
	2	Webサイトの位置づけ			
	4	Webサイトのデザイン			
5	企画書への落とし込み				
2	プレゼンテーション				
計	38				
使 用 教 材	プリント、テキスト「広告の基本」(日本実業出版社)				
履 修 上 の 意	企画のタネは身近にある。こだわりや疑問を生活の中で意識すること。				
成 績 評 価 の 方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画書、プリントなどの課題制作 60%</li> <li>・プレゼンテーション 30%</li> <li>・平常点(授業への取り組む姿勢) 10%</li> </ul>				

# シラバス

作成日： 2020年 3月 26日

学 科 名	Webクリエイター				
コ ー ス 名					
科 目 名	インターネット基礎			科 目 分 類	①独自 / 共通
履 修 年 次	1	履 修 学 期	前期	授 業 形 態	①講義 / 実習 / 演習
コマ数 / 週	2	総授業コマ数	38	単 位 数	2
担 当 教 員	高桑 博道	実 務 経 験			
目 的 / 概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人がWebサイトをデザインし、制作して情報発信するまでに必要な知識と技術を学ぶ</li> <li>・Webデザイナー検定ベーシック合格を目指す</li> <li>・デザインや2次元CGの基礎から、コンセプトメイキングなどの準備段階、Webページデザインなどの実作業、テストや評価、運用まで、Webデザインに必要な多様な知識を学ぶ</li> </ul>				
到 達 目 標	<p>■4月～7月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標検定 Webデザイナー検定 ベーシック</li> <li>・個人がWebサイトをデザインし、制作して情報発信ができる</li> <li>・クリエイターとして必要な著作権やセキュリティについても理解する</li> </ul> <p>■7月～9月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標検定 マルチメディア検定 ベーシック</li> <li>・インターネット、マルチメディアに関するコンテンツや技術、システムや機器について理解し、社会や生活の場で知識が活用できる</li> </ul>				
目 標 資 格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Webデザイナー検定 ベーシック</li> </ul>				
前 提 知 識	IT基礎				
授 業 計 画	コマ数	授 業 内 容			
	8	■4月～7月 入門Webデザイン(24)			
	8	・Webデザインへのアプローチ			
	8	・Webデザイン			
	1	・Webページを実現する技術			
	8	・技術の基礎			
1	・検定対策問題と解説				
		■7月～9月 入門マルチメディア(12)			
4	・コンテンツ制作のためのメディア処理				
4	・インフラとして定着したインターネット				
4	・インターネットで提供されるサービス				
計	38				
使 用 教 材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入門Webデザイン CG-ARTS協会</li> <li>・Webデザイナー検定 公式問題集 CG-ARTS協会</li> <li>・入門マルチメディア CG-ARTS協会</li> <li>・マルチメディア検定 公式問題集 CG-ARTS協会</li> </ul>				
履 修 上 の 意 注	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書のキーワードの整理して、検定に臨んでください。</li> <li>・検定は必ず申し込むこと</li> </ul>				
成 績 評 価 方 法	定期試験+(検定結果)				

# シラバス

作成日: 2020年 3月 26日

学 科 名	Webクリエイター				
コ ー ス 名					
科 目 名	マルチメディア基礎			科 目 分 類	○独自 / 共通
履 修 年 次	1	履 修 学 期	後期	授 業 形 態	○講義 / 実習 / 演習
コマ数 / 週	2	総授業コマ数	38	単 位 数	2
担 当 教 員	高桑 博道	実 務 経 験			
目 的 / 概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会や生活の場で必要なインターネット、マルチメディアに関するコンテンツや技術、システムや機器についての基礎知識を学ぶ</li> <li>・マルチメディア検定 ベーシック合格を目指す</li> <li>・コンピュータや周辺機器、インターネット、デジタルコンテンツ、携帯電話、知的財産権、マルチメディアの社会応用などに関する幅広い知識を学ぶ</li> </ul>				
到 達 目 標	<p>■7月～11月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標検定 マルチメディア検定 ベーシック</li> <li>・インターネット、マルチメディアに関するコンテンツや技術、システムや機器について理解し、社会や生活の場で知識が活用できる</li> <li>・クリエイターとして必要な著作権やセキュリティについても理解する。</li> </ul> <p>■12月～3月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職活動用作品集を作成し就職試験に備える</li> </ul>				
目 標 資 格	・マルチメディア検定 ベーシック				
前 提 知 識	・インターネット基礎、IT基礎				
授 業 計 画	コマ数	授 業 内 容			
		<p>■7月～11月 入門マルチメディア (16)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3 ・急速に伸びるネットビジネス</li> <li>3 ・マルチメディア端末へと進化する携帯電話</li> <li>3 ・家庭の中のマルチメディア</li> <li>3 ・日常生活に広がるマルチメディア</li> <li>2 ・ネットワークセキュリティと著作権</li> <li>4 ・検定対策問題と解説</li> </ul> <p>■12月～3月 (20)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>20 ・就職対策/ポートフォリオ作成</li> </ul>			
計	38				
使 用 教 材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期 入門マルチメディア CG-ARTS協会</li> <li>・マルチメディア検定 公式問題集 CG-ARTS協会</li> </ul>				
履 修 上 の 意 注	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書のキーワードの整理して、検定に臨んでください。</li> <li>・検定は必ず申し込むこと</li> </ul>				
成 績 評 価 の 方 法	定期試験+(検定結果)				



# シラバス

作成日: 2020年 3月 26日

学 科 名	Webクリエイター				
コ ー ス 名					
科 目 名	IT基礎			科 目 分 類	①独自 / 共通
履 修 年 次	1	履 修 学 期	通年	授 業 形 態	①講義 / 実習 / 演習
コマ数 / 週	1	総授業コマ数	38	単 位 数	2
担 当 教 員	高桑 博道	実 務 経 験			
目 的 / 概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報化に主体的に対応するために基礎的な知識を得る</li> <li>・情報化社会で企業活動を理解するための基礎的な知識を得る</li> <li>・AIリテラシーを習得する</li> <li>・情報活用試験2級合格を目指す</li> </ul>				
到 達 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境設定されたパソコンを利用できる:情報を「使う」能力を習得する</li> <li>・状況に応じた適切な選択ができる:情報機器、ネットワークなど基本的な知識と技能を習得する</li> <li>・実践的な力:「情報社会を生き抜く力」「ビジネスができる力」を習得する</li> <li>・AIに関する基本的な考え方や知識、活用事例などについて理解する。</li> </ul>				
目 標 資 格	・情報検定 活用試験 2級				
前 提 知 識					
授 業 計 画	コマ数	授 業 内 容			
	3	・情報倫理 Infoss			
	3	・第1部 経営戦略とシステム戦略			
	3	・第2部 プロジェクトマネジメント			
	3	・第3部 情報と情報の利用			
	4	・第4部 パソコンを利用したシステム			
	3	・第7部 情報ネットワーク社会への対応			
	3	・第8部 情報モラル、情報セキュリティ			
	4	・検定対策問題と解説			
	3	・AIリテラシーに関する動画の視聴および関連用語の理解			
4	・アルゴリズム				
5	・プログラミング演習				
計	38				
使 用 教 材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報検定 情報活用試験2級 公式テキスト</li> <li>・合格対策プリント(過去問) 解説プリント</li> <li>・Udemy 「はじめてのAI」</li> </ul>				
履 修 上 の 意 注	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テキストに沿ったプリントを使い、重要な部分・ポイントとなる部分を記入し、覚えること</li> <li>・普段からパソコンに興味を持ち、電気店やパソコンショップでカタログを収集し、最新動向に目を向けること</li> </ul>				
成 績 評 価 の 方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験</li> <li>・授業への取り組む姿勢などを中心に総合的に評価する (定期試験70% 平常点:提出物等30%)</li> </ul>				